

# わかぎ

学校教育目標 「やさしく かしこく たくましく」

ふじみ野市立西小学校 学校だより  
第 14 号 (3学期最終号)  
令和6年3月26日 発行  
校長 榎本 崇



## これからも感謝・感動・共感の教育は続きます

本日、令和5年度の修了式を行いました。各学年の代表児童は、1年間の成長と新学年への期待や目標などを立派な態度で発表していました。修了証を受け取った代表児童らの表情は、とても引き締まっています。1年間の成長を感じさせました。

私は、学校の役割とは、一人一人に自信をつけることだと考えます。自信は、一朝一夕に身につくものではありません。一日一日を大切に、そして目標をもって生活することで、少しずつ自分の中に蓄積されていくものです。時には躓き自信を失うこともありますが、それを支えるのは仲間や大人たちです。支えてもらって立ち直ることもあれば、反対に支える番になることもあります。持ちつ持たれつでこの世は成り立っています。この持ちつ持たれつという人間関係は、「感謝・感動・共感」という心の通い合いを基盤としていると言っていいたいかもしれません。

西小の子供たちは、保護者の愛情と仲間との絆、そして地域の温かな目により、人に優しく思いやりがあります。これは、校風です。この子供たちのよさを、いっそう伸ばしていくために、これからも感謝・感動・共感の教育を進めてまいります。



子供たちの学校生活の様子をお届けしていた「校長の目 ～西小日々通信～」3学期掲載分は、春休み中にホームページから削除しますので、ご承知おきください。今年度もご愛読いただきありがとうございました。

## 第55回卒業式

3月22日に第55回卒業式を挙行いたしました。多くのご来賓の方々のご臨席のもと、保護者の皆様、在校生代表の5年生に見守られて、97名の卒業生が卒業証書を手に入れました。本校のリーダーとして、着実に力を伸ばし、下級生へ常に温かな態度で接し続けた6年生は、本校の誇りです。中学校へ進学しても、それぞれの良さを発揮してより大きく成長していくことでしょう。

なお、この度の卒業式にあたり、PTA及び学校運営協議会が共同で、卒業生の記念撮影用に「拡大卒業証書」を校庭に設置してくださいました。卒業生たちが、その前で笑顔で記念撮影を行っていました。PTAの皆様と学校運営協議会の皆様には、これまで卒業生たちを支えていただき、そして学校教育への多大なるご理解とご協力、そしてご支援いただいたことに厚く御礼を申し上げます。ありがとうございました。

